



学校教育目標 **いのちを輝かせ 夢を育む子どもの育成**

【教育活動全体で育成したい資質・能力】

自ら行動する力
＜主体性・自律＞

協力する力
＜協働性・表現力＞

考え抜く力
＜創造力・向上心＞

【めざす学校像】

思いやりいっぱいの学校
協働的に学び合える学校
健康で笑顔あふれる学校

【めざす子ども像】

感性豊かな子ども
自ら意欲的に学ぶ子ども
心身ともにたくましい子ども

【めざす教師像】

児童に寄り添う教師
学び続ける教師
心身ともに健康な教師

【経営方針】

- (1) 地域や大石田北小学校の特色とよさを大切にされた学校経営をめざす。
- (2) 授業づくりを通して、子どもたちに必要な資質能力を育てていく。
- (3) 事故やいじめのない安心・安全・安定した学校づくりに努める。
- (4) 全職員が児童理解を深め、個に応じた指導と支援を充実させていく。
- (5) コミュニティスクールとして「地域に開かれた学校」づくりを推進する。



《経営の重点》スローガン
チーム北小！ 明るく 楽しく 元気よく

＜明るく＞

感性豊かな子ども
多様性を認め、自分も仲間も大切にする児童の育成

＜楽しく＞

自ら意欲的に学ぶ子ども
主体的・協働的に課題解決に取り組む児童の育成

＜元気よく＞

心身ともにたくましい子ども
心身ともに健康でしなやかな児童の育成

【支え合い・高め合う集団づくり】

- 多様性を認め、一人一人が安心して学ぶことができる学級作り
 - ・居場所づくりと絆づくり
 - ・自律・協調・自治をめざす学級経営
 - ・特別支援教育の充実
- 子ども主体の児童会活動
 - ・良さを認める指導と自尊感情の育成
 - ・児童会総会と代表委員会を生かした児童会活動の推進
 - ・縦割り活動の活性化（新たな取り組み）

【主体的・対話的で深い学びの実現】

- 自ら学ぶ・協働的に学ぶ授業づくり
 - ・学校研究を核とした研究の積み上げ
 - ・教科マイスターと教科担任制の充実
 - ・積極的・効果的なICTの活用
- 地域から学ぶ 地域で学ぶ
 - ・総合的な学習の時間を核とした、地域教材の活用と探究型学習の推進
 - ・本物の体験学習 ・キャリア教育の実践
 - ・地域・町行事への積極的参加
- 教職員の研修
 - ・キャリアステージに合わせた研修

【自ら判断し、行動する力の育成】

- 元気な心と体の育成
 - ・いのちの教育の推進
 - ・継続的な体力作りと外遊びの奨励
 - ・メディアコントロールの推進と生活リズムの確立
- 危機対応能力の育成
 - ・年間を通した避難訓練の実施
 - ・児童自ら判断し、行動する危機対応訓練の計画・実施
 - ・感染症対策の継続

チーム北小！

- 優れた担任力、人間力をもつための教職員の研鑽→ 子ども、保護者、地域からの信頼
- 多様で良質なかわりを重視した体験活動の推進→ 地域の教育資源の活用と発信・北小寺子屋プロジェクト・伝統芸能
- 開かれた学校づくり→ 保小中連携の推進 ・地域の各種団体との連携 ・コミュニティスクールの運営

令和6年度 学校経営

- ◆こんな学校に・・・「安全で安心な学校」「笑顔輝く楽しい学校」
学校大好き！友達大好き！ 合い言葉：「元気に登校 笑顔で下校」

1 大石田北小学校がめざす教育

【学校教育目標】

いのちを輝かせ 夢を育む子どもの育成



変化の激しい未来を生き抜いていく力の育成

2 教育活動全体で育成したい資質・能力

自ら行動する力

<主体性・自律>

協力する力

<協働性・表現力>

考え抜く力

<創造力・向上心>

3 めざす子ども像

- ・感性豊かな子ども・・・多様性を認め、自分も仲間も大切にする児童の育成
- ・自ら意欲的に学ぶ子ども・・・主体的・協働的に課題解決に取り組む児童の育成
- ・心身ともにたくましい子ども・・・心身ともに健康でしなやかな児童の育成

4 めざす学校像と教師像

<めざす学校像>

- ・思いやりいっぱい为学校
- ・協働的に学び合える学校
- ・健康で笑顔あふれる学校

<めざす教師像>

- ・児童に寄り添う教師
- ・学び続ける教師
- ・心身ともに健康な教師

5 経営の基盤

- (1) 地域や大石田北小学校の特色とよさを大切にした学校経営をめざす。
- (2) 授業づくりを通して、子どもたちに必要な資質能力を育んでいく。
- (3) 事故やいじめのない安心・安全・安定した学校づくりに努める。
- (4) 全職員が児童理解を深め、個に応じた指導と支援を充実させていく。
- (5) コミュニティスクールとして「地域に開かれた学校」づくりを推進する。

6 経営の重点

スローガン

チーム北小！ 明るく 楽しく 元気よく

具現化のための重点

(1) <明るく> 「感性豊かな子ども」

支え合い・高め合う集団づくり

- 多様性を認め、一人一人が安心して学ぶことができる学級づくり
 - ・居場所づくりと絆づくり
 - ・自律・協調・自治をめざす学級経営
 - ・話し合い活動の充実
 - ・特別支援教育の充実
- 子ども主体の児童会活動
 - ・児童会総会と代表委員会を生かした児童会活動の充実
 - ・縦割り班活動の活性化・・・新たな取り組みへの挑戦

(2) <楽しく> 「自ら意欲的に学ぶ子ども」

主体的・対話的で深い学びの実現

- 自ら学ぶ・協働的に学ぶ授業づくり
 - ・新しい学校研究の立ち上げと、研究を核とした授業づくり
 - ・積極的・効果的なICTの活用
 - ・教科マイスターによる授業改善と教科担任制の充実
- 地域の特色を生かした単元づくり
 - ・総合的な学習の時間を核とした、地域教材の活用と探究型学習の推進
 - ・本物の体験を通して、実感をもって学ぶ
 - ・キャリア教育の実践
 - ・地域・町行事への積極的な参加

(3) <元気よく> 「心身ともにたくましい子ども」

自ら判断し、行動する力の育成

- 元気な心と体の育成
 - ・いのちの教育の推進
 - ・継続的な体力作りと外遊びの奨励
 - ・メディアコントロールの推進と生活リズムの確立
- 危機対応能力の育成
 - ・年間を通した避難訓練の計画・実施
 - ・児童自ら判断し、行動する危機対応訓練の計画・実施
 - ・感染症対策の継続

○チーム北小！

- 優れた担任力、人間力をもつための教職員の研鑽
 - ・子ども、保護者、地域からの信頼
- 多様で良質なかかわりを重視した体験活動の推進
 - ・地域の教育資源の活用と発信
 - ・「北小寺子屋プロジェクト」
 - ・「伝統芸能」
- 開かれた学校づくり
 - ・保小中連携の推進
 - ・地域の各種団体との連携
 - ・コミュニティスクールの運営